



広報

あい

こうか

8/15

No.172



CONTENTS

市の安全管理体制の充実をめざして … 2	2
キラリ輝く 地域の輪 …………… 6	6
こうかまちかど特派員のページ …………… 9	9
元気なまちかど …………… 10	10
大原祇園祭 / 2012 夏休みこども教室 ほか	
情報のまど …………… 14	14
ものづくりこうか …………… 20	20

「甲賀市青少年活動安全誓いのつどい」の7月31日、甲賀市青少年活動安全誓いのつどいをあいこうが市民ホールで開催しました。当日は、市民の皆さんをはじめ、市職員、教育関係者など約740名の参加がありました。



市の安全管理体制の充実をめざして

つどいでは、初めに5年前に市が起こした四万十川水難事故でお亡くなりになられたお二人への黙祷をささげ、青少年の野外活動をはじめとする市の全ての事業の安心・安全の確保に全力を挙げて取り組むことをお誓いしました。続いて中嶋市長が「セーフコミュニティへの取り組みなど世界基準での安全をめざし、全ての人が安心して暮らしていける甲賀市を、市民の皆様とともにつくっていきます。」とあいさつを述べました。

その後、正木副市長が1年間の市の安全管理の取り組みを報告し、日本ヒューマンファクター研究所の桑野偕紀所長から「安心・安全のまちづくり」について講演をいただきました。

甲賀市の安全管理の取り組み報告

市が起こした事故の原因は、「安全管理体制の不備」、「責任意識と安全意識の欠落」、「安全管理能力と指導力不足」、また、「目的・目標達成のための役割分担の不備」の4つでした。

これらを解消する改善策として、「甲賀市事業執行安全管理体制審査委員会による事業チェック」、「安全管理マニュアルの整備」、「職員の責任能力を強化するための安全管理アドバイザーによる研修会」、各職場での安全管理推進運動」などを行ってきました。

今年はこの取り組みの充実に加え、放射線測定器やAEDといった安心・安全を守るための機器等の導入、また、WHO（世界保健機構）セーフコミュニティ協働センターが提唱する全ての人が安心して安全に暮らすことができるまちづく

りである「セーフコミュニティ」にも取り組んでいきます。

1 甲賀市事業執行安全管理体制審査委員会によるチェック

市の主催あるいは共催する事業について、持続的な安全管理体制が確立されているかを管理するため平成21年度に「審査委員会」を設置しています。昨年は、各事業の審査を7回行い、安全確保に不備があるものについては、改善指導を行っています。

2 甲賀市危機管理計画に基づく個別の「安全管理マニュアル」の整備と見直し

市の各部署において、業務対応のばらつきを防ぎ、また担当者が交代した場合でも、今まで培ってきた安全管理が変わらずに引き継がれるよう、現在69のマニュアルが整備されています。

新たに追加された放課後児童クラブのマニュアルでは、施設の日常的な安全管理

に加え行事・イベントで想定される災害や事件、事故の未然防止のためのチェックリストが盛り込まれています。

また、甲賀市安全管理アドバイザーからは、マニュアルを重要としながらも、もっと重要なことは、マニュアルの目的を理解し、その行間を読んで行動をすることであると指導いただいています。

3 職員の責任能力を強化するための研修会等の持続的実施

市の安全管理アドバイザー、小松原明哲早稲田大学理工学部教授による職員研修を実施し、安全管理推進リーダーを中心とした職員が受講しました。研修では、危険予知トレーニングのほか、職場コミュニケーションの重要性などを分かりやすく指導いただきました。



▲ニンニン忍者キャンプ説明会での危険予知トレーニング

る職員に対する研修や市内青少年団体の一般指導者に対する研修も開催しています。

4 職場での安全管理推進運動の実施

職場での構成員一人ひとりが業務における責任能力・責任意識、安全管理能力、安全意識を強化するための「安全管理推進運動」に取り組んでいます。

7月を安全管理推進強調月間と位置づけ、7月1日〜15日までの期間に122の職場で事故防止や安全確保について話し合いを行うなど、安全管理推進運動を展開しました。

5 安心・安全を守るための機器等の導入

市内の子どもたちに安心・安全な給食の

「安心・安全のまちづくり」

元民間航空会社の国際線機長を務めた桑野氏が、自らの経験や研究を重ねた視点で「安心・安全のまちづくり」と題した講演を行いました。

その中で同氏は、「安全は抽象的なものであって具体的なものでないのに対し、予知できる危機や危険は具体的な項目が存在します。そのため、安全管理を行うことは、常に具体的な危機や危険なものを防ぐ作業を続けることにあり、行政と市民の間で十分な情報交換を行いながら安全文化を創造していくことが大切である」ということを訴えました。

安全は、危険を未然に防いでこそ確保されます。どこにいても、何をしていても、必ず安全が確保されることはありませんが、市では、事故や事件が起こる可能性をあらゆる面から想定できる能力を備えるよう努力を続けていきます。

▲講演される桑野氏

今後の安全管理の取り組み

提供ができるよう、市内3か所の学校給食センターに県内で初めて放射線測定器を設置し、6月1日から給食の自主検査を開始しています。

また、公共施設利用者の心配機能停止による突然死から生命を守るため、必要とする市の公共施設に自動対外式除細動器(AED)の設置を進めており、今後、消防署とも連携し講習会や周知啓発等を強化し、一次救命に対応できる体制を充実していきます。

毎年の体制整備と安全運動の取り組みは定着してきていますが、さらなる強化が必要で、今後の安全管理の取り組みとして、下記の5項目を進めていきます。

- ① 職員の安全管理の基礎知識の向上と職務上の安全管理体制の強化
 - ② 職場の現状に合った安全管理マニュアルの見直しと見直し作業を通じた職員全体のマニュアル理解の徹底
 - ③ 職場内における世代間のコミュニケーションとチームマネジメントによる組織の危機対応力の強化
 - ④ 職場におけるヒヤリハット事例の情報共有と問題・原因の整理、有効な対策の構築
 - ⑤ 安心・安全な地域社会をめざしたセーフコミュニティの取り組み
- このように甲賀市の安全管理をどのような状況にも対応できるように、着実に実績を積み上げ向上させるとともに、本市が真の「共生社会」になれるよう安心して安全に暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。

セーフコミュニティ認証に向けて 取組を宣言

中嶋市長は7月20日、安心して安全に暮らせるまちづくりを推進するため、WHO（世界保健機関）セーフコミュニティ協働センターが推進する「セーフコミュニティ」に取り組むことを宣言しました。

「セーフコミュニティ」は、「けがや事故等は偶然の

結果ではなく予防できる」との理念のもと、科学的な原因究明に基づいた効果的かつ適切な予防対策を講じていく、世界基準の取り組みで、日本でも京都府亀岡市をはじめ全国に広がっていますが、滋賀県では初めての取り組みです。

取組宣言式には、日本セーフコミュニティ推進機構の白石陽子代表理事が出席し、中嶋市長が同氏に取り組み開始の書簡を提出しました。

セーフコミュニティの認証は、約2年間の取り組みが必要で、まちぐるみ・地域ぐるみで、継続的に取り組んで行くことが大切です。事故や事件の起こらないまちづくりに向け、皆様のご協力をお願いします。



問い合わせ 危機管理課 安心安全係
☎65-0665

セーフコミュニティ取組宣言

甲賀市は、総合計画に掲げる『人 自然 輝きつづける あい甲賀』の実現を使命とし、全ての市民が、健康で生きがいをもって日々の生活を営めるまちづくりを推進しています。

今、日本の姿は、千年紀の変わり目をはさんで、本格的な少子高齢化社会に突入し、かつての経済成長は見込めず、あらゆる制度が疲弊していることは否めません。同時に、社会構造そのものも大きな変化と、国民の価値観は多様を極め、さまざまな事故や事件に表れるように、人を思いやる道徳観や相手を優先させる倫理観も薄らぎつつあることが懸念されています。

甲賀市においては、すさまじい時代の激流に翻弄されることなく、古の時代から、都文化や街道文化、さらには農を生業とした自然を慈しみ感謝する風土に育まれた、人と人との支え合いや助け合いの精神を後世へと息づかせていかなければなりません。

特に、甲賀市は安心安全な暮らしに向けて、これまでから分権時代をリードする先進自治体として、他市に先駆けて独自に取り組んできました。さらに各家庭や市民一人ひとりにまで、それぞれの実践を促していくことが必要であります。

このことから、今こそ、セーフコミュニティの「けがや事故等は偶然の結果ではなく予防できる」という理念のもと、科学的な原因究明に基づいた効果的かつ適切な予防対策を講じるという世界基準に従い、ワンランク高い安心安全なまちづくりを推進するものであります。

認証に欠かせない住民組織や行政、学校、警察など、官民の協働をさらに進め、地域の強い一体感により、かけがえない命を尊び合える、有徳の志あふれる甲賀市を築き上げるための努力を惜しんではならず、ここに、セーフコミュニティ認証取得に向けて取り組んでいくことを宣言します。

同時に、私たちは、この認証取得をゴールとするのではなく、組織を横断した行政の取り組みと、地域や市民の主体的な取り組みの一つの力とし、将来に渡り、セーフコミュニティが掲げる理念を持続的、継続的に展開し、真の「共生社会」を形づくっていくことを確認するものであります。

平成24年(2012年)7月20日

甲賀市長 中嶋 武嗣

宅配業者等の高齢者地域 見守り支援活動事業に 関する協定を締結

市は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせることを目的に、宅配事業者の高齢者地域見守り支援活動事業を実施します。

7月18日に調印式を行い、ヤマト運輸株式会社甲賀支店、郵便事業株式会社甲西支店、水口支店の二社と協定を締結しました。

この事業は、宅配業者に協力をいただき、不在票に何日も応答が無い場合や、郵便物がたまっていくなどの高齢者宅の異変を、市の総合相談機関である地域包括支援センターに通報してもらう態勢を組むものです。



問い合わせ 長寿福祉課 高齢者支援係
☎65-0696 ☎63-4085

「こうか盛人のつどい」 開催

輝け！70歳からの年輪のつどい

この事業を通じ、より豊かな人生をお過ごしいただこうと、本年度から毎年実施する予定です。

初回の本年度のつどいは、お茶席や健康づくりコーナーなどを設けるほか、西川ヘレンさんを招いた講演会を計画しました。入場料は無料です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

◎健康のつどいコーナー ～いつまでも健康に～

会場内には健康に関する正しい知識を身につけ、自らの健康についての意識を高めていただけるよう、健康情報の発信と健康器具（認知症自己診断機・全自動血圧計・足指力測定器・休足処）による体験が可能な健康コーナーを設置します。こちらも気軽にご利用ください。

◎お茶席コーナーを準備いたしますので、ゆっくりとお茶をお楽しみください。

※講演会につきましては、ホールの座席に限りがありますので、ご承知おさください。

市では本年度、70歳をお迎えになる皆さんを中心に、再会を喜び合い、ますます元気で身近な地域のまちづくりや後輩の育成・指導に活躍することを確かめ合う機会として「こうか盛人のつどい」を次のとおり開催します。

〔日時〕 9月1日(土)

- ◎ホール内
 - 13:00～ 受付
 - 13:30～ 開会行事
 - ・市長あいさつ
 - ・市民活動団体発表 他
 - ・記念講演 西川ヘレン 氏



- ◎展示室・ロビー
 - 13:00～ 健康のつどいコーナー・茶席コーナー

〔会場〕 あいこうか市民ホール ※参加費無料/手話通訳あり

70歳をお迎えになる皆さんを中心に多くの皆様のご参加をお待ちしています

問い合わせ

社会教育課 生涯学習係 ☎86-8021 ☎86-8380

「甲賀市観光ビジネスメッセ」 出展ブース募集

市では、国内外からの誘客をめざして「甲賀市観光ビジネスメッセ」を11月9日(金)・10日(土)に開催します。メッセでは、旅行事業者および旅行関連メディアをゲストとして招き、甲賀市が誇る観光資源や観光関連商品などご覧いただき、市民の皆さんにも、あらためて甲賀の魅力を感じていただく催しを企画しています。

そこで、ブースに出展いただく方を募集します。国内外へ新たなビジネスチャンスを求める方や、地域のお宝を紹介いただける方、企業の皆さんなど、地域の資源を広くPRできる機会です。ぜひ応募ください。

出展口

開催日により来場対象者が異なりますので、①から③の区分の中から出展希望日をご指定ください。

- 11月9日(金)のみ
(9日の来場対象者は、国内外の旅行事業者及び旅行関連メディアの方々です。)
- 11月10日(土)のみ
(10日の来場対象者は、市民など一般の方々です。)
- 11月9日(金)～10日(土)の両日

出展場所

ダイヤモンド滋賀
(甲賀市観光ビジネスメッセ会場)

募集締切

8月31日(金)

※詳細は、市ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。

問い合わせ

観光戦略推進室 観光戦略推進係
☎65・0708 ☎63・4087



近畿地方の梅雨が明けた7月17日、貴生川地区老人クラブ連合会の皆さんが、貴生川公民館の植木の剪定と建物周辺の草刈りをしてくださいました。

貴生川地区老人クラブ連合会では、毎年この時期に園芸部の事業として、公共施設の植木の剪定をしていただいています。

今回は、貴生川地域の11単位老人クラブ園芸部員の方が、貴生川小学校と貴生川公民館とに分かれて、汗だくになって作業をしてくださいました。

おかげで、見違えるように美しく、明るくなりました。作業に参加してくださった皆様ありがとうございました。



7月26日から8月9日の間、震災の影響により外で十分に遊ぶことができない東北の子どもたちのリフレッシュ保養キャンプが、ボランティア団体「なちゅらる・まま」主催により、雲井地域の施設を利用して実施されました。

期間中色々な催しがある中、30日には、雲井小学校の地区水泳にも参加し、緊張していた6名の子どもたちも次第にうちとけ、地域の子どもたちと一緒にプールに笑顔を見せました。一日も早い復興と、子どもたちが自由に外で遊べる日が来ることを願っています。

雲井地域市民センター

東北 もう一つの夏休み



参加した親子は、笑顔で会話しながら楽しそうに料理していました。また、同じグループになった異なる学年の子ども同士や保護者同士の良い交流の場ともなりました。

終了後、参加者の皆さんからは「おいしかった」「またお家でも作りたい」「普段、なかなか子どもとゆっくり台所に立つ時間がないので良い機会になった」との感想を聞くことができ、親子や家族の絆をより一層深める良い機会になったようです。

笑顔いっぱい親子・家族の料理教室

甲南中部地域市民センター

忍の里プララで7月14日、「親子・家族の料理教室」が市内の親子8組20名の参加のもと、にぎやかに開催されました。

この日は、甲南町で活動されている「ふるさとグループ」の皆さんのご指導により「卵や乳製品を使わない2種類のスコーン」と「バナナ風味のグループフルーツジュレ」を作りました。



高齢者の転倒を防ぐ

甲賀大原地域市民センター

各区内で実施されている高齢者サロン事業に役立てていただくとう、大原自治振興会の健康福祉部会によるサロンスタッフ研修会が、かふか生涯学習館で開催されました。

研修会では、介護予防運動士の指導により、ゴムチューブを使った筋力アップの体操や、柔らかいボールを使った失禁予防の運動を学びました。また、マットの上を真っ直ぐに歩いたり、ジグザグに歩いたりすることに慣れて、バランス感覚を保ち、転倒予防につながる歩き方を参加者全員が体験しました。

— 岩上自治振興会 —

基本方針(スローガン)

- ① つも……………いつまでも続く組織でありたい
- ② きあいあいと…子どもから高齢者まで
- ③ がんばっている…けど、がんばりすぎない
- ④ みんなの岩上…みんながずっと住み続けたい

岩上自治振興会は、5つの部会を中心に岩上の伝統ある事業を継続する一方、自治振興会だからできる新しい事業や岩上らしさの事業を計画し取り組んでいます。今後とも「岩上区民の」「岩上区民による」「岩上区民のための」事業を念頭に、取り組んでいきます。



▲「ミニミニ講座」信楽透器でフロアライト作り

住民誰もが参加できる 取り組みを展開

■新1年生写真撮影会
水口小学校入学式終了後、校門前で、岩上地域の新1年生の入学記念写真撮影会を開催し、21名の児童が集まりました。

これは、次世代を担うお子さんにお祝いの記念として、集合写真や家族ごとの写真を、総合企画・広報部会の部員が撮影したもので、びかびかの1年生の集合写真が、5月号の「広報いわがみ」の表紙を飾り、華やかな広報紙ができあがりました。

■生涯学習講座「ミニミニ講座」
いろいろなテーマについて、少人数で、和気あいあいと学び合い、住民の皆さんのつながりの輪を広げていくため



▲地域の方からお話を聞き取材を体験

の生涯学習講座を6月から始めました。

「和太鼓」「牛乳パックの再利用」「ゴルフ」「漬物」「ふなずし」「おやじ料理」「遊書」「陶芸」等、21の講座が開設され、100名の方が受講します。

この講座の特色は、

- ① 岩上地区在住の方がボランティア講師となって得意分野の技や知恵を伝えていただきます。
- ② 地域発の自立的な学習内容や運営
- ③ 講座によって立場や役割が変わる「相互学習」をめざし、つながりを大切にしています。

■城山中職場体験受け入れ
& 城山中運動会ボランティア
城山中学校2年生が職場体験を行い、その内2名を3日間、自治振興会で受け入れました。主に、次号の自治振興会発行の「広報いわがみ」の記事の取材編集を体験してくれました。

また、岩上ふれあい運動会には、城上陸上部14名が競技役員ボランティアとして、進行に協力していただきました。

どちらの事業も、地域と学校の連携、次世代育成の取り組みとして位置づけています。

地域間・世代間の 交流のために

地域づくり計画に従い、地域全体の組織の強化や地域間での交流や世代間の交流を目的とした事業を実施していきます。

長期計画として、岩上地域住民相互の交流をより一層促進するため、自治振興会設立5周年事業として総合フェスティバルの開催や、これからは担う子どもたちを守り育てるために、学童保育の開設を検討していきます。

古着回収&ふれあいマーケット

6月から、毎月第1土曜10時から12時に古着回収を実施しています。

同時に、地元の農産物等を生かした街づくりとして、「ふれあいマーケット」を開催しています。マーケットは、11月4日(日)の文化祭でも開催を予定しています。

こうか
まちかど特派員



たけしま
竹嶋
か
な
こ
加奈子



こうか まちかど 特派員 のページ



▲長さをそろえ、丁寧に干される。大きいと10kgほどにもなるユウガオ

かんぴょうはユウガオの実を線状

■手間を惜しまない かんぴょうづくり

水口の夏の風物詩と言えば、白いカーテンのように風にそよぐかんぴょう……。水口のかんぴょうの歴史は古く、安土桃山時代、岡山城城主であった長束正家が農家に作らせたのが始まりで、歌川広重の東海道五十二次で水口宿にかんぴょうを干す女性の絵が描かれたことで水口のかんぴょうは全国的に知れ渡るようになりました。しかし、最近では昔のようにあちこちで見かけることは少なくなりました。そんな水口の伝統野菜、水口かんぴょうを江戸時代から代々作り続けている農家の松村さん取材しました。

かんぴょうは、乾燥させることが大事ですが、乾きすぎても良くないそうです。そのため天候に合わせて厚みも調節します。

削られた実は、ワラを巻かれた竹竿に長さを揃えて干されます。水分が多いので風が吹くと互にくっついてしまい、その部分が十分に乾燥

■根強い人気の 水口かんぴょう

かんぴょうは、乾燥させることが大事ですが、乾きすぎても良くないそうです。そのため天候に合わせて厚みも調節します。

「とにかくかんぴょう作りは手間ばっかりやねん。こんな若い子にせんわ」と松村さんがおっしゃるように水口のかんぴょう農家は減っています。今では15軒ほどしかありません。しかし、他の地域のかんぴょうに比べて柔らかく味も良いと評判の水口のかんぴょうは、地元の料理店や

■今回の取材を通して

これだけ手間がかかるのに作り続けているのは何故ですかと尋ねたところ、「畑があるからしゃーなしにやな」と松村さんは答えてくださいました。その言葉とは違い、すごく丁寧に愛情をこめて、そして品質のいいかんぴょうを作るといって、取



▲ユウガオのワタはなつかしい旬の味

かんぴょう作りって大変なんです



▲実は電動の機械を使い、30秒ほどでけずられる

せす茶色に変色します。それを防ぐため、午前と午後一回ずつ丁寧に剥がす作業が行われます。このような手作業を経て、かんぴょうが出来上がります。むいたばかりのかんぴょうはうりのような青臭い匂いがしますが、太陽の光を浴びて乾燥したかんぴょうは、甘くて優しい香りがしました。

県内の温泉旅館などでも扱いが増え、また贈答用としても人気が上がっているそうです。また、むいた後のかんぴょうのワタは地元ならではの旬の味で、昔からこの味で育った方が遠方に嫁いでも、この時期になるとわざわざ送ってもらって食べるほどだそうです。実際にそのワタをいただいて油揚げと一緒に煮て食べましたが、ツル

に削り、乾燥させたものですが、とても手間をかけて作られます。ユウガオは、7月下旬から8月にかけて、早朝に天候を見極め、晴れの日を選んで収穫されます。ただし、長雨などで収穫が遅れると、実が大きくなりすぎてしまい、皮が固くなり中のワタも増え、かんぴょうになる部分が減るそうです。大きい方がいっぱいとれるだろうと思っただけなのに驚きました。



▲実は電動の機械を使い、30秒ほどでけずられる

また、むいた後のかんぴょうのワタは地元ならではの旬の味で、昔からこの味で育った方が遠方に嫁いでも、この時期になるとわざわざ送ってもらって食べるほどだそうです。実際にそのワタをいただいて油揚げと一緒に煮て食べましたが、ツル

甲賀市工業会 5周年記念事業

『新時代へのキックオフ』記念講演を開催

本年設立5周年を迎える甲賀市工業会は、広く工業会を知っていただく機会として、また、日頃のご愛顧に感謝し、記念講演会を開催します。

佐々木則夫氏 および 望月聡氏 記念講演会

- 日時 9月28日(金) 18時～21時(開場17時15分)
- 会場 忍の里プララ 多目的ホール (甲賀市甲南町竜法師600番地)
- 募集定員 300名
- 入場料 無料
- 内容
 - 〈第一部〉佐々木則夫氏 記念講演 『女子サッカー世界への飛躍』
 - 〈第二部〉望月聡氏 トークライブ
- 応募条件 市内に居住または勤務する満18歳以上の方(高校生不可)
 - ※応募は1名または2名とし、2名の場合は上記条件を2名共満たす必要があります。
- 応募方法 甲賀市工業会のホームページよりお申し込みいただくか、FAX、またはハ

ガキにて①参加希望人数(1名または2名)②住所③氏名(ふりがな)・年齢※2名の場合は2名共④車椅子席の希望・介添え者数を記入の上、下記「記念講演会」係までお送りください。

- ▶参加希望人数が明記されていない場合は「ご本人1名での参加希望」として受け付けさせていただきます。
- ▶応募は一人1回のみとします。
- ▶応募者多数の場合は抽選とし、当選者の発表は9月6日頃までに「入場整理券」の発送をもって代えさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- ※都合により、講演者が変更になる場合があります。
- 応募締切 8月31日(金) 17時必着
 - ※詳しくは、甲賀市工業会ホームページをご覧ください。



問い合わせ・講演会応募先

〒528-8502
甲賀市役所商工政策課内
甲賀市工業会「記念講演会」係
☎65-0709(平日9時～17時)
☎63-4087

紫香楽宮の写真・出土品展示と 歴史フォーラムを開催

今年、天平14年(西暦742)に聖武天皇が紫香楽に行幸してから1270年にあたり、また、宮町遺跡で紫香楽宮を確認するための発掘調査が開始されてから30年目を迎えます。

調査前には、短期間の仮宮と考えられていた紫香楽宮は、発掘調査と文献史料の見直しによって、広域で想像をはるかに越えた規模であることがわかってきました。

出土品には、『万葉集』編纂以前に書かれた「万葉歌木簡」や諸国から貢納していた荷札木簡など貴重な発見が数多くありました。

今回は、その成果を広く知っていただくために、研究の最前線で指導されている研究者による歴史フォーラムをはじめ、聖武天皇が紫香楽で過ごした985日間を示す出土品や写真パネルを展示します。

◎企画展示

「聖武天皇と紫香楽宮の985日」

～ 映、近江国甲賀郡紫香楽村「三幸セン」

会場 あいこう市民ホール展示室

会期 9月1日(土)～9月12日(水) (月曜日休館)

◎歴史フォーラム

「解き明かされた紫香楽宮の実像と謎に迫る」

日時 9月9日(日)

場所 13時30分～16時20分(開場13時) あいこう市民ホール

◎子ども向けイベント「和同銭を造ろう」

日時 9月9日(日) 11時～13時30分

定員 先着20名

参加費 100円(材料費)

※製造したお金は1枚持ち帰り

※詳しくは、図書館や市民センターに配布しているチラシまたは市のホームページをご覧ください。

問い合わせ

歴史文化財課 埋蔵文化財係
☎86・8026 ☎86・8216

フランスから巖谷家の
ふるさとを訪ねて

巖谷小波文芸賞 特別賞受賞作家
マリーヌ・ペコニー氏



▲フランス語で刊行された『小波御伽噺』
を手にするマリーヌ・ペコニー氏

フランスにおける本格的な巖谷小波研究および『小波御伽噺』フランス語訳刊行の功績が評価され、今年巖谷小波文芸賞特別賞を受賞されたマリーヌ・ペコニー氏が7月23日、巖谷家の故郷である水口を訪れ、『巖谷一六小波記念室』や巖谷一六旧居跡などを巡りました。

近代児童文学の創始者である巖谷小波は、水口出身の書家巖谷一六を父に持ち、水口と深い関わりがあります。

記念室で職員の説明を受けながら、展示されている一六や小波の資料を熱心に見学され、特に当時の子どもたちが代わる代わる読んでぼろぼろになった小波の本に、歴史を感じる事ができたと感動した様子で話されていました。

伝承されてきた「けんか祭り」

大原祇園祭



▲本殿前で激しく灯籠をぶつけ合う

7月23日から24日にかけて、甲賀町鳥居野の大鳥神社の古式大祭である「大原祇園」が行われました。

県の無形民俗文化財に指定されているこの祭りは、市内各地で行われる「祇園花行事」の中で最も大規模で、内容も激しいことから「けんか祭り」とも言われています。

23日の宵宮では、美しい透かし彫りを施された木製の「灯籠」が各地より行列となって大鳥神社に集まり、それを境内で掛け声に合わせてぶつけ合います。激しく壊れる灯籠に歓声が上がっていました。

また、24日に行われた「花奪い」では、真っ赤な造花を付けた「花蓋」が楼門前を駆け抜け、警護の男衆に激しく叩かれ倒されると、厄祓いになると言われている花を、参集された人々がもみ合うようにして取り合っていました。

きりがみで家紋うちわをつくろう

2012夏休みこども教室

切り紙で地域にゆかりの武将や、自分の家の家紋を作成し、それを貼り付けたオリジナルうちわを作る教室が、水口歴史民俗資料館と土山歴史民俗資料館でそれぞれ7月28日、8月4日に行われました。

この教室は、家紋を知ることでも家や地域の歴史に興味を持ってもらおうと市教育委員会と資料館が小学生を対象に企画したものです。

水口藩主加藤家の家紋「下がり藤」をはじめ、各家の家紋など3種類の切り紙に挑戦し、子どもたちは、様々な文様の家紋に歴史を感じ取っていました。



▲車の車輪を図案化した家紋「源氏車」に挑戦

夏祭りの
出し物を通して交流

甲南第一小学校

せせらぎ苑で7月29日に開催された夏祭り、甲南第一小学校5年生12名が、恒例のステージ発表や似顔絵入りのうちわの配付を行い、入所者の方と交流しました。

ダンスなど多彩な発表が行われるステージのトップバッターとして、リコーダーやピアノ演奏、マジックで会場を盛り上げました。その後、「いつまでもお元気で」という言葉を添えたうちわに、その場で似顔絵を描いてプレゼントし、交流を行いました。



▲似顔絵入りのうちわをプレゼント

入所者の方は、練習を重ねた美しいハーモニーに耳を傾け、また、特徴を捉えたかわいらしい似顔絵に目を細めていました。

大相撲力士に

豆力士が挑戦

7月30日から8月2日までの間、大相撲三保ヶ関部屋の力士によるふれあい水口合宿が行われました。

同部屋の一団は、水口スポーツの森ロッジで合宿しながら、子どもたちの交流や福祉施設の訪問などを行いました。

今年は2年ぶりの開催ということもあり、朝早いこが行われる綾野小学校には早朝から多くの市民が詰めかけました。

また、練習の終わりには地域の小学生を中心とした子どもたちと取り組みが行われ、豆力士たちは、全力でぶつかっても全く歯が立たない力士に圧倒されながらも、最後はみんな力で合わせて勝利を収めることができました。

信楽高原鉄道
開業25周年記念事業



▲ユニークなデザインのラッピング列車

信楽高原鉄道開業25周年を記念したラッピング列車が7月29日から運行を開始し、同日、出発式が信楽駅構内で行われました。

当日は、びわ湖放送でおなじみのキャラクター「カイツブリ」に記念列車に乗る「カイツブリ」列車の運行や駅前広場でのイベントもあり、多くの親子で賑わっていました。

記念列車は、甲賀市で知名度の高い「信楽」「甲賀流忍術」「東海道の宿場」を一体的に取り入れたデザインで、成安造形大学2年生の田淵真喜さんと同3年生の川又江梨花さんが考案しました。

今後、新たな観光資源として、また、親しみを持たれる公共交通として活躍します。

ラッピング列車が運行開始

信楽高原鉄道開業25周年を記念したラッピング列車が7月29日から運行を開始し、同日、出発式が信楽駅構内で行われました。

記念列車は、甲賀市で知名度の高い「信楽」「甲賀流忍術」「東海道の宿場」を一体的に取り入れたデザインで、成安造形大学2年生の田淵真喜さんと同3年生の川又江梨花さんが考案しました。



▲参加した子どもたち全員で挑む

三保ヶ関部屋ふれあい水口合宿

7月30日から8月2日までの間、大相撲三保ヶ関部屋の力士によるふれあい水口合宿が行われました。

みんなでスポーツ

スポーツのことならスポーツ推進委員に!

2. 肩入れの動作
腰割りの姿勢で背中・首筋を伸ばす肩入れも効果的です。腰割りの姿勢でひざに手を置き、右肩を下の方へ引き下げます。この時背筋を伸ばし、体を少しねじってください。次に左肩を、この時も

1. 腰割りの動作
年齢的にスポーツを始める自信が無かったり、腰やひざの調子が悪かったりする方にぜひ腰割りをお勧めします。
腰割りとは、相撲で四股を踏む時の姿勢で、股関節の周りにお尻や太ももの筋肉、腰、ひざに効果的です。昔から相撲取りに腰痛は少ないと言われていました。

スポーツを楽しむために 腰、ひざの不安を解消しよう

上下運動は忘れずに。
回数の目安は、腰割り10回、肩入れ



▲肩入れ ▲腰割り

れ右・左各10回です。最初は無理をしないでください。浅くても十分効果があります。
腰割りを続けながら自分に合う楽しく長続きするスポーツを探しましょう。
スポーツのことで何かご相談がありましたら、お気軽に声をかけてください。連絡お待ちしています。

問い合わせ
文化スポーツ振興課
スポーツ振興係

☎86-8023
☎86-8380

～ 持続可能なまちをめざして～

始めようエコ通勤! (環境配慮・公共交通利用通勤)

甲賀市内には、JR草津線・信楽高原鉄道・近江鉄道・帝産バス・コミュニティバスなどの公共交通機関があり、通勤・通学など様々な目的における移動手段として日々ご利用いただいておりますが、近年では車社会の進展や人口減少などの要因により、その利用者が減少している状況です。

公共交通機関の維持、さらにその利便性の向上のためには、何よりも利用者の増加が重要となってきます。また、公共交通機関の利用は、二酸化炭

素の排出削減から自然環境の保持にもつながります。

市では、7月1日から管理職などが公共交通機関や徒歩、自動車を利用した通勤の実証試験を始めました。

今後、その効果や課題を検討し、全庁的な取り組みも考慮していくこととしています。

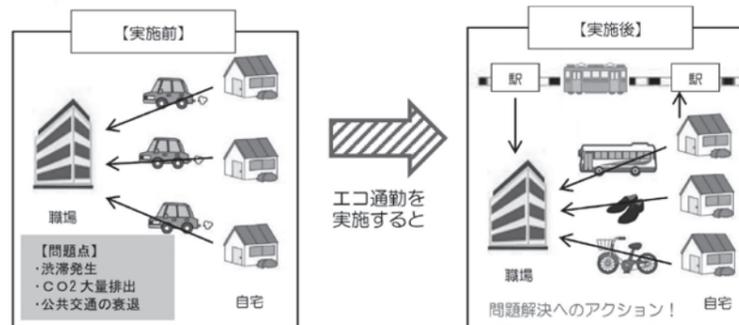
市内の公共交通機関をより便利にしていくため、皆さんも環境にやさしい電車やバスを積極的にご利用ください。



職員エコ通勤(SKR利用)



職員エコ通勤(コミュニティバス利用)



問い合わせ 政策推進室 交通政策係
☎65-0672 ☎63-4554



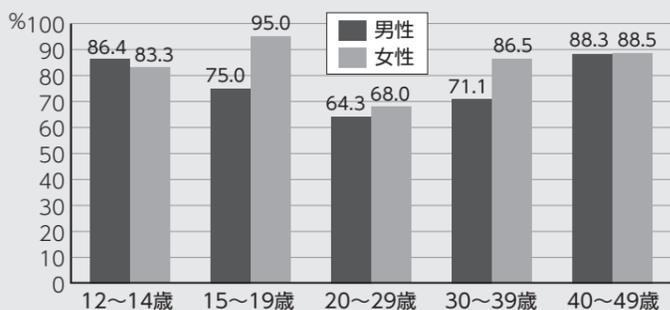
ヘルスアップ通信

「朝ごはんを食べていますか」

～平成21年度 滋賀の健康・栄養マップ調査結果より～

皆さんは、朝ごはんを食べていますか。朝ごはんを食べないと、体や脳が正常に働かず、疲れやすくなります。また、体脂肪をためやすくなるなどの悪影響も出ます。

朝ごはんを「ほとんど毎日食べている」人(性・年齢別)の割合



★ しっかり朝ごはんを食べるためには ★

- 朝起きてお腹がすいている状態にしましょう
朝起きた時に「お腹がすいた」と感じられるように早起きをし、夕食は早めにすませましょう。
- 深酒は避けましょう
過度の飲酒は、翌朝目覚めが悪くなり食欲もわかません。飲み過ぎに注意しましょう。
適量は、ビールなら中ビン1本(500ml)、日本酒なら1合(180ml)です。
- 朝は時間がない、面倒だという方へ
まずは、ごはん+前日の残り物や納豆、海苔など簡単なおかずで大丈夫です。和食は、作り置きできるおかずが豊富です。上手に使いましょう。
- 朝から食事はどうしても食べられないという方へ
固形物が食べられなくても、まずは牛乳、野菜ジュースなど水分を摂ることから始めてみましょう。
胃腸が刺激されて、食欲が出やすくなります。

問い合わせ 健康推進課 健康政策係 ☎65-0703 ☎63-4591

交通事故ゼロへの道

～高齢者を事故から守るために～

自動車を運転している時は、さまざまな危険と隣り合わせになります。ドライバーがいくら安全運転を心がけていても、思わぬ事故の加害者になる場合もあります。特に、高齢者の方に対する配慮も交通事故ゼロのために大切なことです。

高齢者の方も同じ道路で自動車やバイク、自転車を運転されています。自動車でのノロノロ運転や、道路の真ん中をバイクや自転車で走っておられる高齢者に出会った経験は誰にもあると思います。

また、歩行者として杖を利用したり、手押し車を使ったりする高齢者の方もいます。市街地では比較的信号機や横断歩道が整備されていますが、信号の色に関わらず横断する人や、車の確認をしないまま車道へ入ろうとする人もいます。

高齢者の方の運転や歩行も同じことです。来ているはずの車に気が付かなかったり、遅いスピードがいつものスピードになっていたります。

■運転は思いやりの気持ちを持って

お年寄りを見かければ、交通ルールを守るのももちろん、思いやりの気持ちをもって、注意してください。クラクションを鳴らすよりも、お互い安全なスピードに抑えることが高齢者を交通事故から守ることにつながります。

■若いと思っても……

人の能力は、多少の個人差はあるものの、20歳代から30歳代前半を境にして下降すると言われています。若いときには普通にできたことも、年齢を重ねると共にできにくくなるのが普通です。

問い合わせ
生活環境課 生活交通係
☎65-0686 ☎63-4582

■皆さんの子育てを応援する子育て支援センターでは、いろいろな子育て支援事業を行っています。

市内在住の未就園児とその保護者の方が対象です。お気軽にご利用ください。

子育て広場

《あかちゃんひろば》…対象) 0～1歳の未就園児とその保護者

場所	日	時間	内容・対象・持ち物・その他
水口	18日(火)	10:00～11:30	対 ①6か月まで ②7か月～1歳
土山	6日(木)		
甲賀	7日(金)		
甲南	①13日(木) ②21日(金)		
信楽	6日(木)		

《キッズランド》絵の具あそび…対象) 2歳半以上の未就園児とその保護者

場所	日	時間	内容・持ち物・その他
水口	4日(火)	10:00～11:30	持 汚れてもよい服装(親子共)、タオル、着替え
土山	6日(木)		
甲賀	18日(火)		
甲南	7日(金)		
信楽	7日(金)		

	電話/FAX	利用時間
水口子育て支援センター	65-5511	月～土 9:00～17:00
土山子育て支援センター	66-0375/-	月～金 9:00～17:00
甲賀子育て支援センター	88-8115/88-8145	火～土 9:00～17:00
甲南子育て支援センター	86-0949	月～金 9:00～17:00
信楽子育て支援センター	82-2799	火～土 9:00～17:00

《ぴよんぴよんひろば》…対象) 1～2歳半の未就園児とその保護者

場所	日	時間	内容・対象・持ち物・その他
水口	11日(火)	10:00～11:30	内 敬老の日のプレゼント作り 持 はさみ・のり 対 ①1歳～1歳8か月頃 ②1歳9か月～2歳半頃 内 ①1歳～1歳8か月②1歳9か月～2歳5か月 持 絵の具あそび 持 汚れてもよい服装・タオル
土山	19日(水)		
甲賀	4日(火)		
甲南	①11日(火) ②25日(火)		
信楽	①11日(火) ②25日(火)		

場：場所(場所の記載がないものは各支援センターで行います)
日時：開催日・時間
対：対象(年齢等の記載がないものは未就園児とその保護者です)
持：持ち物(記載がないものは特別に準備するものではありません)
※お茶、バスタオル、タオル、着替え、帽子、おむつ、手ふきなどは必要に応じてお持ちください
他：申込・定員(記載がないものは申し込みは不要です)その他
内：内容

各子育て支援センター事業

事業名	日	時間	対象・内容・持ち物・その他
あかちゃんルーム	3・10・24日(月)	13:30～15:00	対 3日:H24年4月生、10日:H24年5月生、24日:H24年6月生 他 10日:ベビーマッサージ
おしゃべり会 ～親子でふれあいあそび～	6日(木)	10:00～11:30	対 H22年9月～H23年3月生 内 子どもへのかわり方 他 要申込・先着10組
リフレッシュタイム 「フラダンス」	25日(火)	10:00～11:00	対 未就園児の保護者 他 要申込・先着15組・託児有
出前ひろば	27日(木)	10:00～11:30	内 散歩に出かけよう 場 貴生川公民館
あかちゃんルーム	3・10日(月)	13:30～15:00	対 平成24年4月～6月生 内 はじめての出会い・情報交換
出前ひろば ～おひさまポケット～	11日(火)	11:00～11:30	
園であそぼう	13日(木)	10:00～11:30	対 1歳半以上の未就園児とその保護者 場 土山にこにこ園
子育て講習「大切にしたい 子どものこころ」	21日(金)	10:30～11:30	他 要申込 託児有(10組)
チャチャっ子運動会	26日(水)	10:00～11:30	対 1歳半以上の未就園児とその保護者 場 土山森林文化ホール 他 要申込(申し込み多数の場合は抽選) 持 上靴
あかちゃんルーム	14・21日(金)	10:00～11:30	対 0～1歳まで
園であそぼう	6日(木)・12日(水)	10:00～11:30	場 6日:大原にこにこ園、12日:甲賀西保育園 持 上履き
出前ひろば	11日(火)	10:00～11:30	場 にんくる児童館
おはなし会	6日(木)	11:00～11:15	他 9:30～11:30のオープンルーム内で
出前ひろば	14日(金)	10:00～11:30	場 忍の里プララ
リフレッシュタイム「アロマ」	18日(火)	13:30～15:00	対 未就園児の保護者 他 要予約・託児有(詳細は別紙案内)
じいじ&ばあばとあそぼう ひろば「プレゼント作り」	12日(水)	10:00～11:30	対 未就園児とその祖父母
出前ひろば	14日(金)・26日(水)	10:00～11:30	対 14日:長野・畑・田代地区、26日:小原・多羅尾地区 場 14日:谷川会館、26日:柞原会館
おとうさんとあそぼう ひろば「ふれあいあそび」	15日(土)	10:00～11:30	対 未就園児とその父親
おはなし会 ～絵本を楽しもう～	20日(木)	10:30～11:30	対 1歳6か月以上

※「ほっこりルーム」「オープンルーム」については、各センターにお問い合わせいただくか、各「支援センターだより」をご覧ください。

家庭教育 子育て・親育ち講座



第27回 はじめまして、赤ちゃん



おっぱいを飲んだらぐっすり眠る赤ちゃんもいますが、ぐっすり泣き続けたり、眠りの浅い赤ちゃんもいて、自分が泣きたい気持ちになることもあります。睡眠不足が続いて「こんなはずではなかった」と思うのは、こんな時ではなんでしょうか。
とはいえ、いつまでも2、3時間おきの授乳や夜泣きが続くわけではありません。赤ちゃんに最も手がかるのは、生後数ヶ月だと知っていれば、気持ちも楽になります。

子育てスタート、応援します！
★はじめまして親子講座★
・5月、9月、11月、3月 開催予定
・各月、3回連続シリーズ

子ども未来課では、初めて子育てをする保護者を対象に「はじめまして親子講座」を開催しています。ベビーマッサージや赤ちゃんとのふれあ

子ども未来課 指導振興係
☎86・8171
☎86・8380

平成25年度 私立幼稚園・認定こども園 入園説明会のお知らせ

園名	日時	お問い合わせ
水口幼稚園	9月1日(土) 10:30～12:00	☎62-0329
甲南幼稚園	9月2日(日) 15:30～(1回目)・18:30～(2回目)	☎86-8088
貴生川認定こども園(短時部・長時部)	9月2日(日) 13:00～(1回目)・16:00～(2回目)	☎62-8188

※貴生川認定こども園の説明会に参加できない方は、甲南幼稚園の2回目に参加できます。

■乳幼児期の子どもを持つ保護者の方が、親子の絆を深め心豊かな子どもを育てていくことを応援するため、市内の施設でいろいろな事業を行っています。

※参加対象は市内の未就学児とその保護者です。どの地域の活動にも参加していただけます。
※講座の詳しい内容は各担当にお問い合わせください。

家庭教育支援事業

子ども未来課
問・申/☎86-8171/☎86-8380
★はじめまして親子講座(3回講座)
①『ベビーマッサージ見学または受講』
②『簡単手作り～フォトフレーム～』
③『らっこだっこぎゅっと～赤ちゃんとお遊ぼう～』
●日時・場所/
①11日(火)かえで会館(甲南)
②18日(火)甲賀市役所甲南庁舎 3階和室
③28日(金) //
※①～③共に10:30～11:30
●対象/妊婦および産後7か月までの初産の方
●定員/要申込・8名
●材料費/②のみ材料費50円

★ベビーマッサージ講座
●日時/11日(火)10:30～11:30
●場所/かえで会館(甲南町)
●対象/7か月未満児とその保護者
●定員/要申込・15組
●持ち物/バスタオル
※「はじめまして親子講座」との併用可

★親子ふれあい運動広場

●日時/19日(水)10:30～11:45
※荒天の場合は代替日を26日に予定しています。
●場所/岩上体育館
●対象/1歳半～未就園児とその保護者
●定員/25組(要申込)
●参加費/親子一組200円
●持ち物/体育館シューズ(親子共)、タオル、お茶

★乳幼児おはなし広場(同じ内容で2回開催)

●日時/25日(火)10:30～10:50
11:00～11:20
●場所/水口図書館
●対象/0・1・2歳児とその保護者

児童館事業

★にんくる子育て広場『ポンポン太鼓をつくろう!』
問・申/☎88-5692/☎88-5696
●日時/21日(金)10:30～11:30

●場所/にんくる児童館(相模教育集会所)
●定員/10組(要申込)
※申込み締め切りは9/18(火)まで

★かえで子育て広場『こどものスキンケア講座』

問・申/☎86-4363
●日時/20日(木)10:30～11:30
●場所/かえで会館学習室
●定員/15組(要申込)
●持ち物/タオル・水筒

★たけのこ子育て広場『のびっこ』

「3児童館交流事業・ふれあいあそび」
問・申/☎82-2361/☎82-3616
●日時/10日(月)10:30～11:30
●場所/かえで会館
●定員/20組(未就学児と保護者)

人権なんでも相談

法務大臣が委嘱した人権擁護委員が、日常生活での悩みごとや心配ごとのほか、地域や職場でのトラブルや差別など、様々な相談に応じます。申し込みは不要です。

開催日/場所

- 3日(月) 甲賀大原地域市民センター1階 第1相談室
- 5日(水) 土山開発センター2階談話室
- 13日(木) 水口社会福祉センター2階相談室
- 14日(金) 信楽開発センター1階会議室F
- 18日(火) 甲南庁舎2階団体室

時間/13:30~16:00

問/人権推進課 ☎65-0694 ☎63-4582

男女の悩みごと相談

家庭や地域・職場での人間関係、男女間のトラブルなど、暮らしの中での様々な悩みごとに応じます。

相談窓口/☎65-0751

開催日/

- 3日(月)・5日(水)・7日(金)
- 10日(月)・12日(水)・14日(金)
- 19日(水)・21日(金)・24日(月)
- 26日(水)・28日(金)

場所/水口庁舎1階人権推進課内相談室

時間/9:00~16:00

※相談方法:電話または面接相談(面接相談は事前予約が必要)

問/人権推進課 ☎65-0695 ☎63-4582

行政相談

総務省が委嘱した行政相談委員が国の仕事や特殊法人の業務について相談に応じます。申し込みは不要です。

滋賀行政評価事務所「行政苦情110番」

☎0570-090110

☎077-525-1149

開催日/場所

- 3日(月) 水口社会福祉センター
- 5日(水) 土山開発センター
- 13日(木) かふか生涯学習館
- 19日(水) 信楽開発センター
- 21日(金) 甲賀市市民福祉活動センター 相談室

時間/13:30~16:00

問/生活環境課 ☎65-0686 ☎63-4582

相談

コ

ナ

ナ

ナ

9月

相談は無料ですので、お気軽にお越しください。

結婚相談

市が委嘱した結婚相談員が結婚を希望される方の相談に応じます。申し込みは不要です。

※平成24年度より結婚相談の充実化を図るため、相談場所を水口庁舎にて一本化しています。ご了承ください。

開催日/1日(土)・15日(土)

場所/水口庁舎南別館1階

時間/13:00~16:00

問/農業振興課 ☎65-0711 ☎63-4592

教育相談

主に小・中学生に関する悩みごとや困りごとについて、臨床心理士等の専門相談員が相談に応じます。予約制となっています。

場所/学校、市役所甲南庁舎、甲賀市適応指導教室など(ご相談ください)

問/学校教育課(こども教育支援係)

☎86-8100 ☎86-8196

問い合わせ受付時間/

土・日・祝日を除く 8:30~17:15

就労相談

就職・転職のための情報提供や公共職業安定所への取り次ぎを行います。また、雇用保険の受給者の方の就職活動としてもご利用いただけます。申し込みは不要です。

午前 開催日/場所

- 4日・11日・18日・25日(火) かえで会館
- 5日・12日・19日・26日(水) 梅田会館
- 5日・12日・19日・26日(水) 西教育集会所
- 6日・13日・20日・27日(木) 牛飼教育集会所
- 6日・20日(木) 清和会館
- 11日・25日(火) 新城教育集会所
- 12日・26日(水) 伴谷公民館
- 13日・27日(木) 土山地域市民センター

時間/9:30~11:30

午後 開催日/場所

- 4日・18日(火) 宇川会館
- 5日・19日(水) 水口中央公民館
- 5日・19日(水) かふか生涯学習館
- 7日・21日(金) 泉教育集会所
- 7日・21日(金) 相模教育集会所
- 7日・14日・21日・28日(金) 信楽開発センター
- 12日・26日(水) 上野教育集会所
- 14日・28日(金) 大久保教育集会所

時間/13:30~15:30

問/商工政策課 ☎65-0710 ☎63-4087

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間:10:00~18:00

☎88-7246 ☎88-7005

催し

8 土 14:00~15:00 おはなし会と工作

22 土 11:00~11:30 おはなし会

23 日 14:00~15:50 日曜映画会
「ウィニング・パス」

24 月 11:00~11:30 おはなし会
*乳幼児向け

移動図書館 地域 小学校

4 火 佐山学区 佐山小学校

11 火 大原学区 大原小学校

18 火 油日学区 油日小学校

25 火 佐山学区 佐山小学校

甲賀図書館情報館

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間:10:00~18:00

☎66-1056 ☎66-1067

催し

8 土 14:00~14:30 おはなし会

22 土 14:00~14:30 おはなし会

移動図書館 地域 小学校

12 水 長休み 山内小学校

12 水 昼休み 鮎河小学校

土山図書館

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間:10:00~18:00

☎63-7400 ☎63-4737

催し

1 土 14:00~14:30 おはなし会

15 土 14:00~14:30 おはなし会

25 火 ①10:30~10:50 おはなし会
②11:00~11:20 *乳幼児向け

移動図書館 地域 小学校

3 月 松尾・岩上方面

4 火 柏木・伴谷方面 柏木小学校

5 水 伴谷方面 伴谷小学校

10 月 綾野小学校

11 火 貴生川方面 貴生川小学校

12 水 水口小学校

18 火 伴谷東小学校

水口図書館



図書館だより

●: 休館日 ○: 閉館作業日

□: 特別整理休館日

らいぶらりん

まだまだ暑さの厳しい日が続きますが、いかがお過ごしですか。昨年に引き続き、今年も電力不足を避けるため、皆様のご家庭でも節電を意識した取り組みをされています。

今夏、公民館・図書館では、「クール寺子屋」として場所を提供し、小学生・中学生・高校生の自主学習を支援しています。図書館においては、通常の利用の範囲の中で、涼しい学習環境を提供しますので、読書や自由研究、調べもの学習などご利用ください。

また、図書館には、電気を使わずに夏を涼しく過ごすためのアイデアが書かれた本など、節電の夏を快適に過ごすための工夫が書かれた本もありますので、どうぞご利用ください。

甲賀市図書館ホームページ
http://lib.city.koka.shiga.jp/

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間:10:00~18:00

☎82-0320 ☎82-3921

催し

6 木 11:00~11:30 おはなし会
*乳幼児向け

8 土 15:00~16:00 おはなし会

14 金 19:30~21:00 (開場 19:00) フルート・マリンバ・
ピアノによるオー
タムコンサート

22 土 15:00~16:00 おはなし会

移動図書館 地域 小学校

13 木 多羅尾小学校

14 金 朝宮小学校

19 水 雲井小学校

20 木 信楽小学校

21 金 小原小学校

信楽図書館

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間:10:00~18:00

(金曜日は21:00まで)

☎86-1504 ☎86-1505

催し

7 金 13:30~15:30 対面朗読
*事前予約要

8 土 11:00~11:30 おはなし会
*乳幼児向け

16 日 11:00~12:45 おやこでえいがかい
「アンネの日記」

16 日 14:00~16:25 ふるる日曜名画座
「グッドフェローズ」

21 金 13:30~15:30 対面朗読
*事前予約要

22 土 14:00~14:30 おはなし会
*おはなしかい

28 金 14:00~14:20 紙芝居を楽しもう

移動図書館 地域 小学校

5 水 甲南第三小学校

甲南図書館交流館

当社は、自動車部品メーカーとして、トヨタ車やダイハツ車のドアの内張り、フロアカーペットなど内装品や、バンパー、フィルター・パワートレイン機器などを製造しています。

補給用バンパーを多種製造

当社が製造するバンパーは、過去販売車種の修繕や交換をするための補給用バンパーです。当社は、ダイハツの全118車種に加え、80色の塗装色や、そのほかお客様の仕様に合わせて2千種類に及ぶ加工



▲お話を伺った村瀬社長

■ 高品質なものづくりで快適な車室空間を提供

トヨタ紡織滋賀株式会社

を行い、年間17万本以上の補給用バンパーを製造しています。



▲バンパーの製造工程

多種多様なバンパーを製造しているからこそお客様のニーズに短期間で対応し、良いものをタイムリーにお届けすることができま

お客様の安全と満足をめざして

フィルター・パワートレイン機器部品では、エアクリナーやエンジン周りの樹脂部品を製造し、組み立てを行っています。

自動車の心臓部であるため、100分の1ミリの精度が求められる機能性を満たすことはもちろん、見た目の美しさにもこだわって

います。そして何より、当社の製品がお客様の命を預かっているということに常に意識して、高品質の維持に努めています。

地域とともに環境を守る

当社は、森づくりを中心とした環境活動を展開しており、昨年1月には、土山山林財産区管理会との間で、琵琶湖森づくりパートナー協定を結び、植樹や間伐などの森林奉仕作業を行ってきました。

今後ますます地域に根ざした社会貢献活動を行い、環境負荷の抑制に努めながら、さらなる事業の拡大を図っていきたいと思います。(代表取締役社長 村瀬 春雄氏談)

DATA

設立：平成18年
従業員数：237名
所在地：水口町笹が丘1番地14
☎63-00031 ☎63-00041

甲賀市工業会についての問い合わせ

甲賀市工業会事務局(商工政策課)
☎65-0709 ☎63-4087

*このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されているものづくり企業を紹介していきます。



甲賀ボン蔵 ©2008 甲賀市工業会

編集後記

甲南第一小学校5年生が、せせらぎ苑の夏祭りでステージ発表と似顔絵うちわの配付を行い、今回その交流の様子取材しました。

初対面の方の似顔絵を描くのは緊張するだろうし、きっと難しいだろうと思ったのですが、よく特徴を捉えたかわいらしい絵を描き、お年寄りの方に大変喜ばれていました。

中には、一年前に描いてもらったうちわを大切に持っている方もおられることに子どもたちは嬉しがり、描くことが楽しくなったと話していました。

手作りの夏祭りの日に、笑顔で笑顔が生まれる心温まる交流の様子にとっても感動しました。①



* 甲賀市の将来像 *

「人 自然 輝きつづける あい甲賀」

まちづくりの5つの目標

- 生活の安心感をみんなで育てる
- 自然環境を大切に、暮らしの豊かさにつなぐ
- 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める
- 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす
- たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

甲賀市総合計画基本構想

● 今月の納税等 ●

- 市県民税(2期)
- 国民健康保険税(5期)
- 保育料
- 介護保険料(5期)
- 後期高齢者医療保険料
- 水道料金・簡易水道料金

納期限は8月31日(金)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

● 甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

